

## 母集団と標本、全数調査と標本調査 解答と解説

---

1 解答 (1) 420 (2) 60

- (1) 母集団は、全校生徒 420 人であるから、その大きさは 420
- (2) 標本は、選ばれた 60 人の生徒であるから、その大きさは 60

2 解答 (1) 母集団の大きさ 72, 標本の大きさ 20  
(2) 母集団の大きさ 138, 標本の大きさ 40  
(3) 母集団の大きさ 416, 標本の大きさ 50

- (1) 母集団は 1 年生の女子全員であるから、その大きさは 72  
また、20 人を選んで調査するから、標本の大きさは 20
- (2) 母集団は 2 年生全員であるから、その大きさは  $70 + 68 = 138$   
また、40 人を選んで調査するから、標本の大きさは 40
- (3) 母集団は全校生徒であるから、その大きさは  $(65 + 72) + 138 + (66 + 75) = 416$   
また、50 人を選んで調査するから、標本の大きさは 50

3 解答 (1) 標本調査 (2) 全数調査 (3) 標本調査

- (1) すべての飲料を調査すると、出荷する商品がなくなってしまうため、標本調査が適当である。
- (2) クラスの生徒全員の結果を調査することは困難でないため、全数調査が適当である。
- (3) 川のすべてにわたって調査することは不可能であるため、標本調査が適当である。

4 解答 (1) 標本調査 (2) 全数調査 (3) 全数調査 (4) 標本調査

- (1) 標本調査
- (2) 全数調査
- (3) 全数調査
- (4) 標本調査